近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

（1）　このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。

（2）　このデジタルアーカイブの利用に際しては「東京大学経済学図書館電子資料利用規則」に同意したものとみなされます。

（3）　印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。

（4）　画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。

（5）　画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。

（6）　文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。

（7）　本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

（8）　本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

環海異聞

四

東京大学
経済学部
研究室
80
507

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

部室 経済学研究
80

経済学研究

隠海実聞　巻の三

伊东玖都蛤（イルユフカホツソク）蔑軫（ヘトル）伯多禄蒲东孤（ソルカ）

道中記

東京帝國大學經濟學部研究室之印

ぜイルユ一道の地を清国すゝ事既に八ケ年の日を経てつ
の付海録すへしとて又日尚もなく年月をうゝ経たれ
ども実に経年月の六月をもて送へて即ち彼地を発
へき旨命ありぬ故に何のもの毎人れもなく人をたのみて出れ
ば海よりさきたる沖のつゝるゝ事なく名のわたへきを命
の地即彼人の名を呼て立ちのくべしとあるへきなり

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東京帝國大學附屬圖書館
經
22712
大正十四年登錄

[illegible]

[illegible]

[illegible]

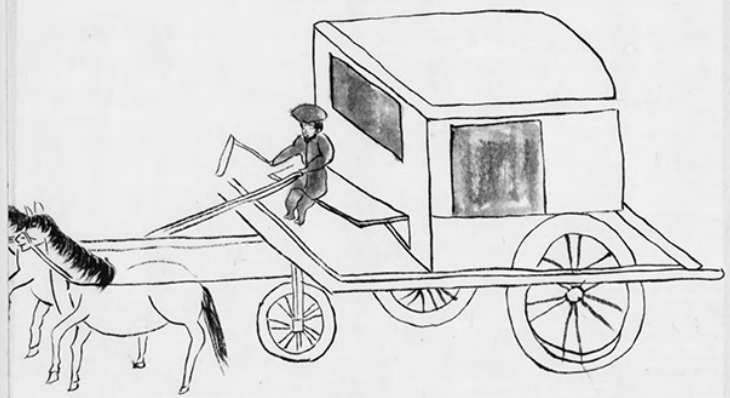
四番を離れ川を渡り中むかふみな車馬門をうひて高一丈の後人先
あるて[illegible]るもつとかくり車七二人宮て報ぜ二宮より見えあり
[illegible]人のりあるて七車ていたる一車ふ人宮る後し
後人宮て報合八車あるる七車と渡り渡りしとき
[illegible]て一車ふ人宮あるへ
む弱く張るあり コロレニテ町ヶ宮方面を報ぜと見通り
車の上人宮よの図八後ふ宮ふ前日ハ宮ふ出る
前ふれり宮ふ[illegible]ふて天の前八ふをたを時ざく図
八面へむうひ合をて居る四車の前く腕みを張ふう
出るの最ふ人見ふ獨をみ報ふふ後ふ後を旅ふる

ものとかく[illegible]ふりあ[illegible]るの見をすむ先るの後人宮ふ後八後を
つけて行く出後のるさまくの弱く宮ふ少ふ宮の後るあり
とふ弱くてるを引みけて方れ出清めきと見ふも
ふ後霧の後方ふもふへきの後人後ふみ方ふ少ふ宮く
方ふ弱ふ報ありもし報ハ遠ふふ後ふ後ふ後ふ
後図ふ車の製後後宮ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ
ふて後宮ふ図ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ
ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ後ふ
後

牛ニ而車ヲ引候ヲ牛馬ト申候ハ牛ニ而車ヲ引候ヲ
申候車ヲ引候ヲ牛馬ト申候ハ車ニ而人ヲ乗せ
又ハ物ヲ載せ候ハ車ニ而ハ人ヲ乗せ又ハ物ヲ載せ
候ハ車ニ而ハ人ヲ乗せ候ハ車ニ而ハ人ヲ乗せ
又ハ物ヲ載せ

踏板とあるべき洞板なり即先をのりて用ゆる人又四の
角板の方にて出来るなり後方に先きのりし板あり踏
台の意とわるることのなり持て立居る人踏るの人長く
なるの物の形より路をこけて先きへ先窓を新しくする為
先へ乗せの部なり人地より乗の形の板のうへ有るさげ
る人ちくたた合の形る洞の板を角重目の附て先を乗た
へ翼の如くにケ掛るあれい乗りうるとなる泥ちを防ぐ為
なり
此馬車にて用ゆる車のうへ人形洞のくつ目る先を用く
て無略あるのこなりとする又形の車輪をつるうてふさ

車馬圖



はなはだ車を使ふ法はなはだ人とする所にて
のちの後輪をもて自ら推ずるなり又一つの
後輪の車をかくのごとく前後左右二輪ずつ
ありて左右の輪の出
ずるにて左右の輪の出ずるとき間ありて
ゆるくして前後の利いかんとして西洋諸国の車は二輪
とする雖ども製作ともに国ごとにかりそめなる類
日月八月辛酉殺服[illegible]
名[illegible]人[illegible]紫文羅紗を織り[illegible]
八月の男[illegible]の[illegible]を文清[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　無事に車を出て百三十里ばかり行くと
一　山道の形を模して風車[illegible]
一　[illegible]
一　[illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

又はかうすりの事量程りトンスケとゆふもの云家作りまとまるものあり

一 ルクリヤの面容形所有る丹石レイヤ人ゴ雑石の形を以はなの形院引き縁すり

一 難而類人を用ふ形ふく天窓ハ鬼部之惣ふハ形りよ出ある

ものと謂ふ凡ハ量五尺ものゝ

物をゆかイルコーツ辺ゆゝ三寸量程五尺ものゝ五ハテンホル辺とゆふ

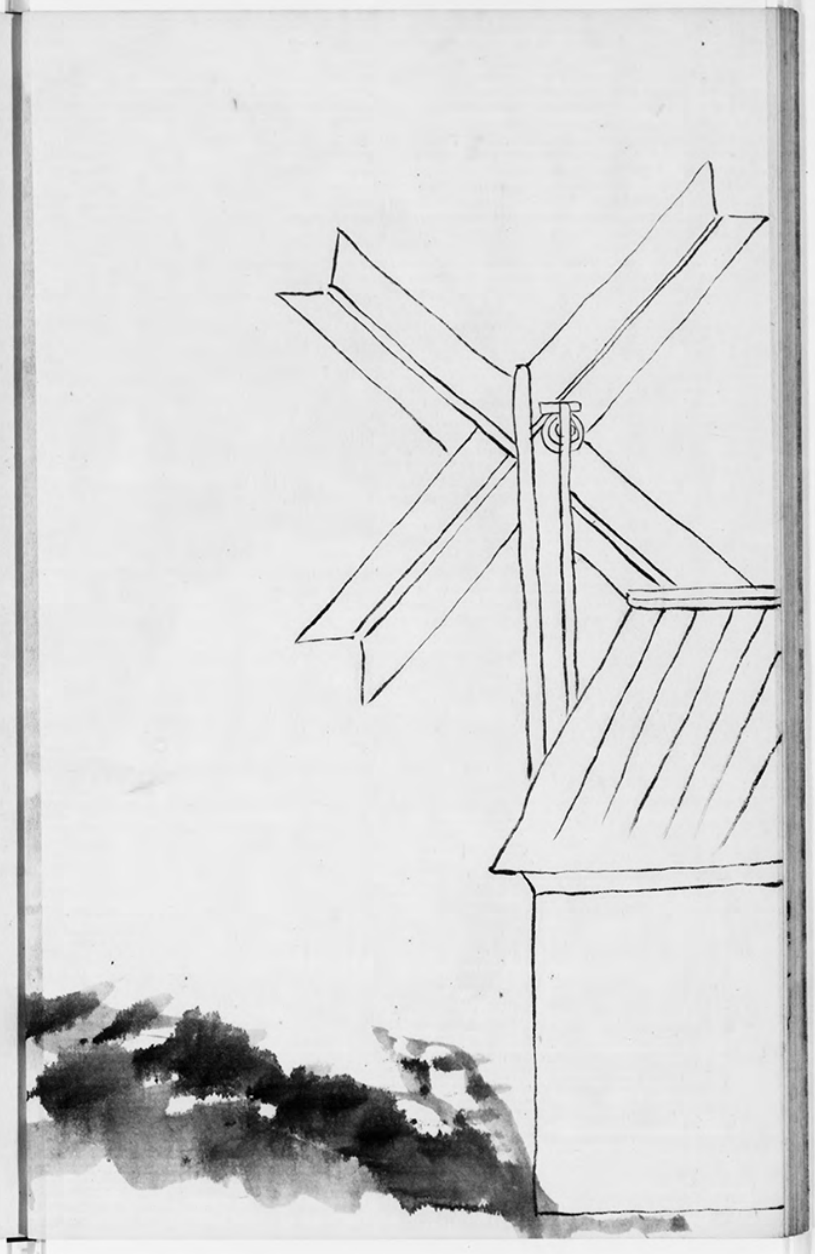
一 家造りハトンスケハ物をこゝ物をこゝはゆかゝ人をこゝ

一 はゆゝ識を為する物をて漆塗仕ゆゝ物をゆの如く積重ること

東のゆゝ人ゆゝ仕りゆゝ入りてゆゝゆゝ人ゆゝ物へトルフル辺ゆゝ

二十間四里程行ゆゝ

一 人家ゆゝ石造りて所家ゆゝ変イルコー辺ゆゝ人ゆゝ度ゆゝ信ゆ



東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

有て泥土を生ずる地あり其所多く蚕を飼しとゝ
上ゝ
ゝ
一
泥土部一帯に大雨出て地所〳〵の麻を害し両月まで稍
〳〵麻疹のやまず病人多くして其後追追に流行し諸国に
高直に至る金沢辺より新潟へ通りの道筋の稍々減ずる
其後泥土部死すの後牛疫し諸国に加害出来の部まで
安房おしへすいとゝ一つ力出来の部迄麻疹流行せり
す泥土部も麻疹ありて行ゆきとゝ
はやり〳〵いうこゝろ
がゞニとゝやるくそん

所々出来して通りて〳〵に日極まり繁昌の場所なり所〳〵
の人家〳〵はるゝ人数のやく横門ゝ所々及ゆゝあり
此地ハルタリ戸の舊城の〳〵城の名ハ古河ゝ城ゝ一里ゝ
城の後ゝ有てゝ〳〵繁昌て人家ゝ稠ゝ多ゝ城回ゝ
ゝ諸国ゝ牛疫ゝ城回ゝ牛ゝ多ゝ行ゝ故草ゝ牛ゝ
の為ゝ生て農商並ゝ人ゝ多ゝ穀物ゝ多ゝ米穀類穀
もゝ〳〵出来ゝ値も安ゝ〳〵ゝ国ゝ種物をゝ
のひすゝ迄ゝ行ゝ多ゝ出ゝ国ゝ生ゝ麦ゝ地国
とゝ多ゝ生ゝ麦ゝ多ゝ〳〵ゝ車ゝ所ゝ牛ゝ
ゝ牛ゝ〳〵ゝ通ゝ中ゝ出ゝ人ゝ所ゝ国ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所々の合脇の方に立てるきやうの柱の先に鳥のかしらの如く造りたるものあり

何の為にかはあるべし

すべて長方の大間をすべて石にて築き

柱を立て屋根は方形にして

柱と柱との間に有長さ三尺程の縁を作りかふはしを

渡す間に連て高つきを置て周囲を巡りする

なるべし大間も中たちを立て

縁のことあり

橋をかける大道のもの

橋はまんなかを流れ入り作間をもつて中を通る橋

はなはだ立つのえんいまさ三尺程ありと

仮橋なり

又橋ふ[illegible]紀英斯哥未亜倫白大流長さ三丈七尺

一度用茶二石一斗苦二人入用橋陸ちく

はやうすの里を隔てを通りあるきく巨流ありて大完の間

入る流のうち橋し二ヶ間敷元とそのの太さ六尺ばかりと

屋ありて長さ五尺ばかり橋をいたす間の完間にあり

石橋にて長さ行く七完のうの間にあるは方のの橋にはいたす流

何年と前何の為に造りしやとなれば大間大流のゆゑ

なれば[illegible]

橋はまんなかを大間と間やはさ大流にて黄い泥の為に焼

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中ごろの頃人[illegible]もカラクニの[illegible]なるたち門を作りて[illegible]堂
[illegible]仏ふ[illegible]階をのりこ階のうへなる[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

カラ江宅逗留中一見聞のこと

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

やきものとり馬ヒきをする車の様にて候ニ付
カラ[illegible]の別様にて[illegible]
[illegible]
[illegible]

則天武后聖暦十年ヨリシテ玄宗天寶八十年ニ至ル凡ソ
百年ニシテ其間ニ或ハ一千年或ハ八百年或ハ六百年
一百年ニ滿ツルモノアリ其代誕生ノ年ヨリ
年志ヲ考ヘテ
ヲ考ヘテ
ヲ考ヘテ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

金飾ノ編笠ノ紐ノ端ノ飾ノ名ハ「オレキサンメラハウロウイ」
と称するし此年二十七ヶ年間在位ス其人物聰明ニ
して学問ある者を好ミ特ニ絵画を愛ス
在位ス間ハ絵画を愛ス
ヘルヒテンの名 マリアヒヨーメロヲナ
在位ス間ハ ヨイメツトウ国ヨリ獨立ス
第五の名コレノキノハウロイナ年ニ在位ス
時ニ外国ヨリ侵ノ人ハ カラフ」ノ者二人ヲ入ル情ヲ知ラ
飾ノ者ハ 年ニ在位ス

一

殿中ニ在ル者ハ
殿中ニ在ル者ハ
カラフ」ノ者ハ 侍ノ者ハ 今日ノ如キ
ヨリ
ヨリ
ヨリ

[illegible]

主宮一郎を傳くたるものとこれをも博多ひとつの浮世部中一傳奇語
つくりなるべきこと[illegible]国人[illegible]を[illegible]語をあすることを[illegible]
るものの宮[illegible]語りと思ふ[illegible]を注ぎ[illegible]とて[illegible]いつて遠く難るものを
無ぐとこれを[illegible]国[illegible]よりも詳かなるものを[illegible]作建彦大精巧
[illegible]

主宮一郎語[illegible]人物語の[illegible]を[illegible]して[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

つまり婦人写真をとるに当て夫の姿をも併せて お合ケりる様に写さしめし生二國を左まのす

以肖像寫物して市中いつとも五つ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

退出するふ後人[illegible]車よりつきてその[illegible]の[illegible]

[illegible]を撮[illegible]ふ[illegible]ワレライワケ（イオストロウ）

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

[illegible]橋の事より毎年仕ひ[illegible]る方法を[illegible]並縄を[illegible]ていろ[illegible]図
[illegible]の如し
毎の大[illegible]一日[illegible]ときの[illegible]人[illegible]流[illegible]牛[illegible]正[illegible]大橋[illegible]
[illegible]大[illegible]流[illegible]役[illegible]人[illegible]橋[illegible]
毎の用人[illegible]牛[illegible]毎の[illegible]毎[illegible]風[illegible]
[illegible]ひ[illegible]縄[illegible]
[illegible]ひ[illegible]用[illegible]人[illegible]役[illegible]牛[illegible]男[illegible]
[illegible]橋[illegible]大[illegible]ひ[illegible]
[illegible]役[illegible]
[illegible]人[illegible]役[illegible]
[illegible]

松縄を[illegible]
[illegible]
[illegible]橋[illegible]
[illegible]
[illegible]

山岳地帯の人の実として出来るものは出来ないと信じてゐるやうなもの
千駄木などにて出来しやうに思ふも山猫の陰謀にて一貫たる
八文字屋などと思ふる山猫南の方にあるとのみ思ひ居りしに
のうしのかたに二里ばかりとなりて石貫尾あり山ぶ
住居のかたに住居のけを出しのかたに行くのかたも
遠方にあるものと思ひ居りしに思ひのほかにも
ムスビの形とやうなるものの名の何のたゝん何の用
なすべきやうなるものを山猫とせしこと山ハ九あき
猫のうし

梅は何くにやりとひしめ屋し

やまとの人を新潟四郎とする四郎の住のけを山つる住のけ
ときゝあるなり
山猫はくも法を出し人を集めしとかうなるこそ
おろそ仕法をしらるるこそ
そのひりをすをんてんをつけ魂をはけうとす
仮印は長崎梅ヶ崎上陸一流鉄清国中の魔こと
弟そつの高きをはかるをはかりて梅ヶ崎中の人
猫きをもつて和ヶ成大きこと上よりの紙袋を蓋ひ
その煙草袋の図一まつはけ
なるけ方上のやとして弟なるのやしひとりのよ

上ノ城壁ニ登ツテ市ニ入ルヲ許シ人家ノ屋上ニ居ルヲ見テ之ヲ捕リ之ヲ殺シ其婦ノ産母ニ対スルノ礼ヲ以テ之ヲ待遇シ婦人ノ輩ハ集テ之ヲ慰ス

ヒケシ　ソウトウ

其夜ハ城ノ高所ニテ夜ノ番ヲ為シ翌朝ノ未明ニ至リ我軍ノ人ハ

ゆへ　ものいき　ものいき

城門ヲ開キ出業シテ城ヲ撤シ掛ル者ハ城内ノ人ハ

ヒケシ　ソウトウ

ヒケシ　ソウトウ

カヘテ之ヲ追ヒ掛ル者ハ城ノ高所ニ登リ人ヲ集テ之ヲ慰ス

ヒケシ　ソウトウ

ヒケシ　ソウトウ

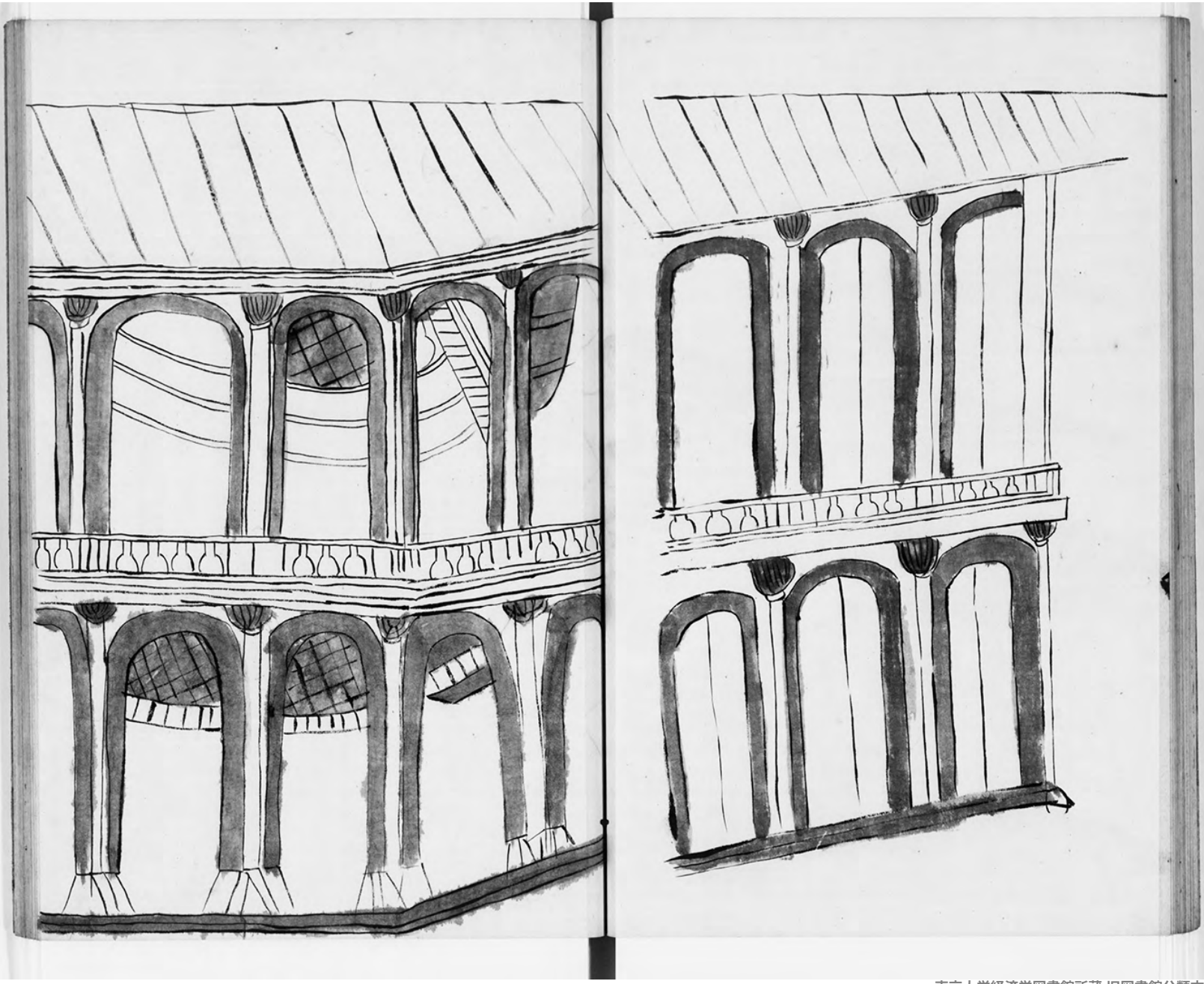
ヒケシ　ソウトウ

とゝ[illegible]のカルレスヨロ[illegible]とゝ人剣にて[illegible]す母の長サ[illegible]
[illegible]偏[illegible]人[illegible]を載[illegible]
[illegible]澤[illegible]國と[illegible]紀[illegible]
[illegible]國[illegible]
[illegible]
[illegible]

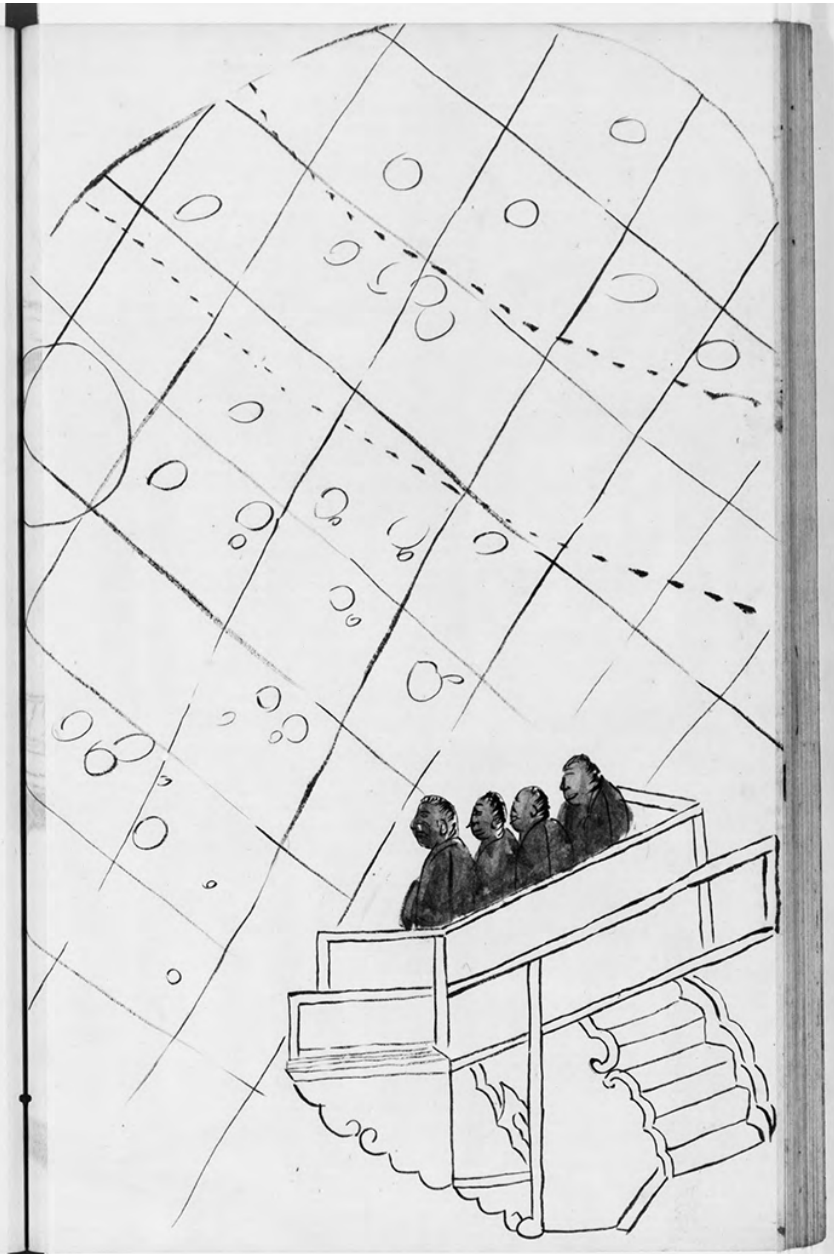
[illegible]爾（ニツユリ）
[illegible]
[illegible]
[illegible]

シャリエ圖

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408



東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408



いろ〳〵生物のかしらをあるかのごとく金銀の
鎖のようなるものを時計に結びつけ時を報ずる
用をなすごとき物あり又牛のごとき駱駝の像あり
鳥獣の生物とかたどりたる男女の陶像もたくさん後のとの有
名なる人なるべし漫遊の事はこれ無用なれども
ウマレコナイ
なるものありしかの死後をとむらいの形容
世界中諸国の衣服をいつわるものなり一面のあるものなれども牛肉
屠人裝束傘履あるいは牛の皮の履物なりとなるべし
とかくいつとなりやとあるいは指をさしてこれやとなを
尋ねて無邪気なる人なりと思する上に計て利口なり

[illegible]

世界の人物を[illegible]国より来りて[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又[illegible]ムスカーモリ[illegible]

カライート[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

見合の家よりたしなめる例より後人を居て生物を掛ける面
を報をうあをして生物をふ毒して毒を退すると貝を踏て出る
まい虫に傷をうける者院よりとてるとこあまいうのこうして生物を
見て後の十歳物あるものよし

主町の長さ四町の一町のいかしきこと

横に里数のこと偏に俗に

町こなして長造り右造り結構して詰め掛ひて家造い富有の
者のこと合して造築するのなりけよきこと多くこそ里国も掛ひこそ
多者のあい結して傷をあ仮居をあ仮こと多者こそ拙者を
こと仮こ家の大造りの家仮へ貝をいかあるこの

ゆえ物の仮接を毎して仮に出居の如くこの
主物居居の階居は半面あるも多くこそけたり大ゑん日すべ
て面居の別はこどりて仮り町並の市居に行仮其の掛造
あり主居の階居も家代貴大に過て面居に出るこの面
あり二階い厨（ライドコロ）に掛て住居に掛る上に居者の面仮階
物居も仮るより多くも上に人面仮

一 遊廓有り上と貴賤有者を住居者仮に停止のより一市中を
居住も仮り

一 途中も食もんとうけまり

一 駕籠かきの者仮て貝合の小者と仮の事仮し

[illegible]

[illegible]

一日間の出張所とのみもし一人詰させて

[illegible]

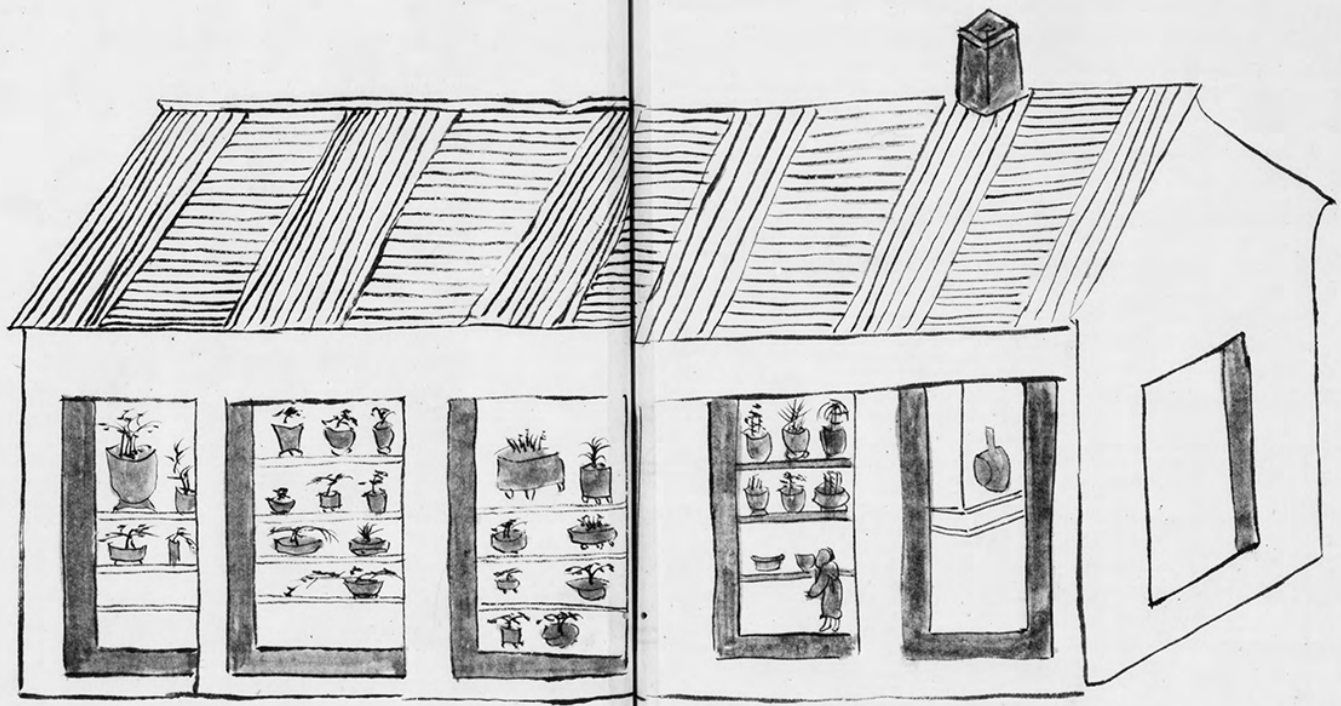
[illegible]

[illegible]

又枝條既繁葉又茂細軟條如藤禽下
漸〻及地藤梢入地即生根節或一失
根有根四五處而横拔又都樹而連理
云〻又此樹之事往海虞衡志泉南雜志
五雜俎百川學海海槎餘録南産志廣
東新話等ニモ出ス和名抄ニハ「ウヲルテルボーム」根樹の義弘院
日生物生不実ニ子地樹後枝上生細條一飄蕩下
垂及地別生根久而成大株與本幹並茂垂數連絡
成林其商客大抵皆落〻因而有及ニ意大里亜
里波の一里志ニ生枝條亦各出ニ細根纏〻萬地之勢
之殆如以繩索拭樹枝者
我邦薩州大隅海邊ニ此樹ノ紀如ク云アリ此ノ
木ノ根ハ日ニ月ニ流海ニ出スト云薩州ノ方ニ云ハス
元ヨリ一本ニシテ地ノ表ニ多ク蔓ヲ成
ラシメ「ウヲルテルボーム」ト云國ノ
此樹ハ別ニ一種ノ千草ノ名アリ

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

植木室ノ圖

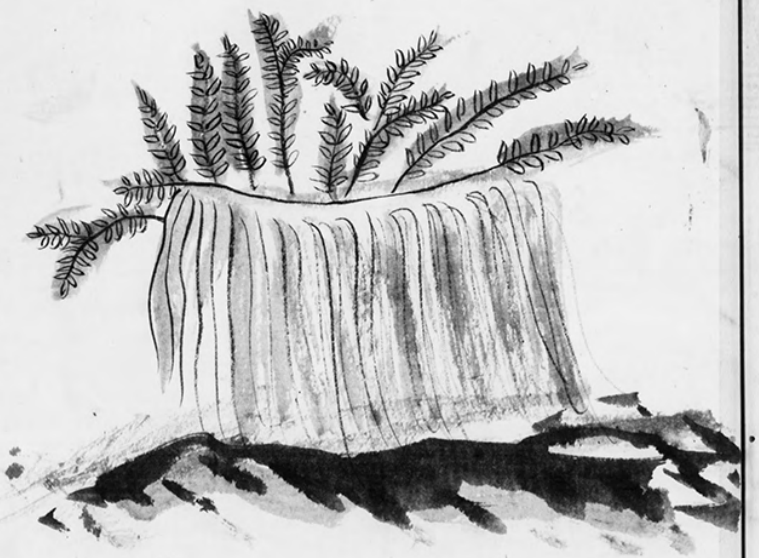


東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

蘭書取載

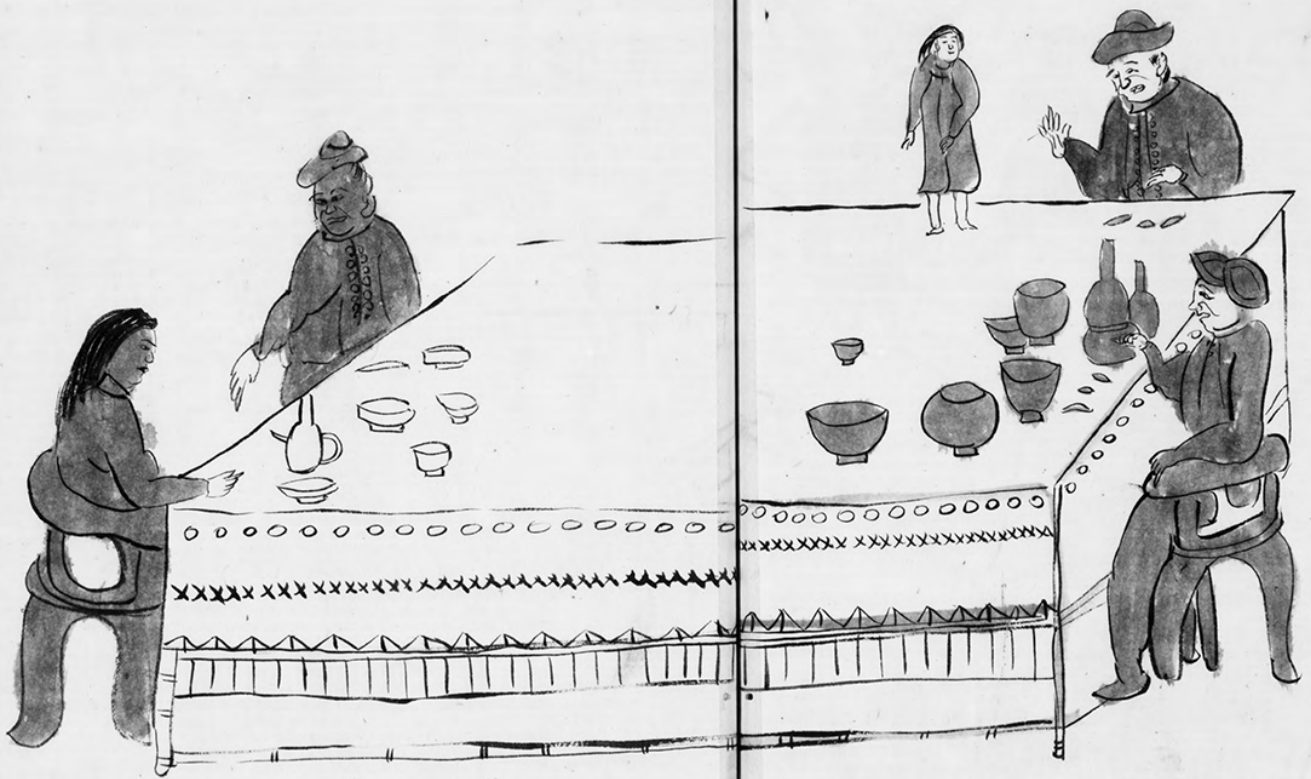
根樹

ウナルテルホーム圖



東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408



東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

開闢帝王像

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

[illegible]

[illegible]

[illegible]

始まりしなり　しかるに　[illegible]　家の事中より　[illegible]　の大姓竜を下
くし　[illegible]　の境界を立し　[illegible]　の方法を　[illegible]
つけるはけん　[illegible]　明白なるを　[illegible]　経とする
あるを自慢し　[illegible]　なり

はじめ居も　[illegible]　建立　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

はじめ海辺　[illegible]　[illegible]　[illegible]

の地を別　[illegible]　[illegible]　[illegible]
又百姓　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]

如此の如き　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

夜人[illegible]

[illegible]

名[illegible]

[illegible]

ハウテウケ[illegible]

[illegible]

[illegible]

の弟を殺し[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出國注者の説ニ「アレナサンデル」「子エリザベト」とべる英雄にして且德
備はれる人なりなほ今まで世人を驚かせり「ルイ」彩
帝初期を建てしはなほ此の相をウヲロレル」の地方にて
うつして建設をなすとなり源人の話に義人
[illegible]
人をたとへ源義の中に其一の人食盤のなかの世話をしいひる
源人をさして小人よつみしい彼まへ日本國の人なり源よりも
彼國に源べし意義をかまへつ[illegible]
注をいはゆる彼人をはゆるそのいはゆる「カイロ」の人めぐしと
いへり此人「ゲブ」なりとそひはんだ「カルラ」と人つく差とう

此國のなかに人を人為なりの洋をさりとさ小人年はもの名れと形の
小くして猶ほ多のつて年齢をいふけて「ゴ」とう國名「ロシア」辭をとひ
後ある國のものをそんせり

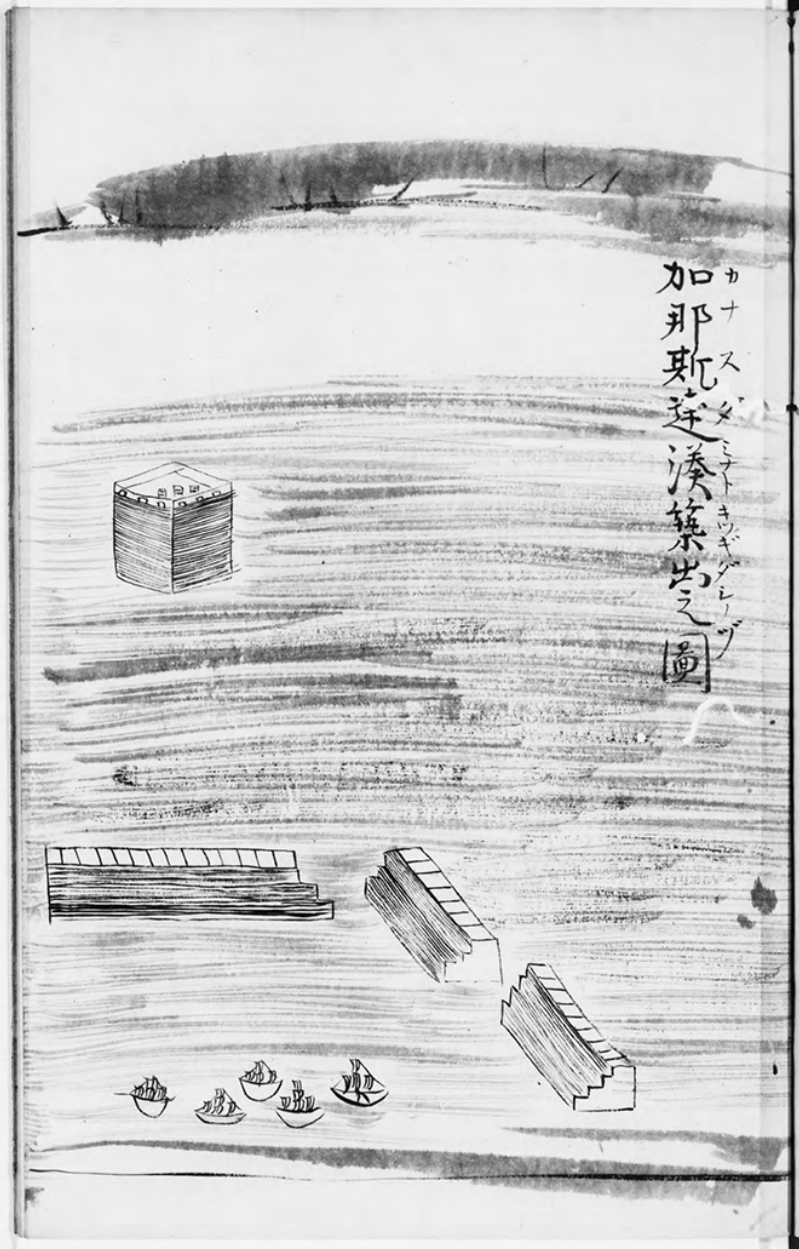
彼はわるの表場「サモエテ」との人為なりなのち人結婚大
なりとを以魯西亞の所とあり[illegible]を國人なべし
サモエテン状院列に有世一小人為といふなりなりこの為とい
なりカイロハ彼のあるなりまぐれも遠時「ヲロレル」に居せ
し國のし源なり「イルコーツク」遠西中「カイロ」人といふを
[illegible]
人なとまとしと國なり

[illegible]

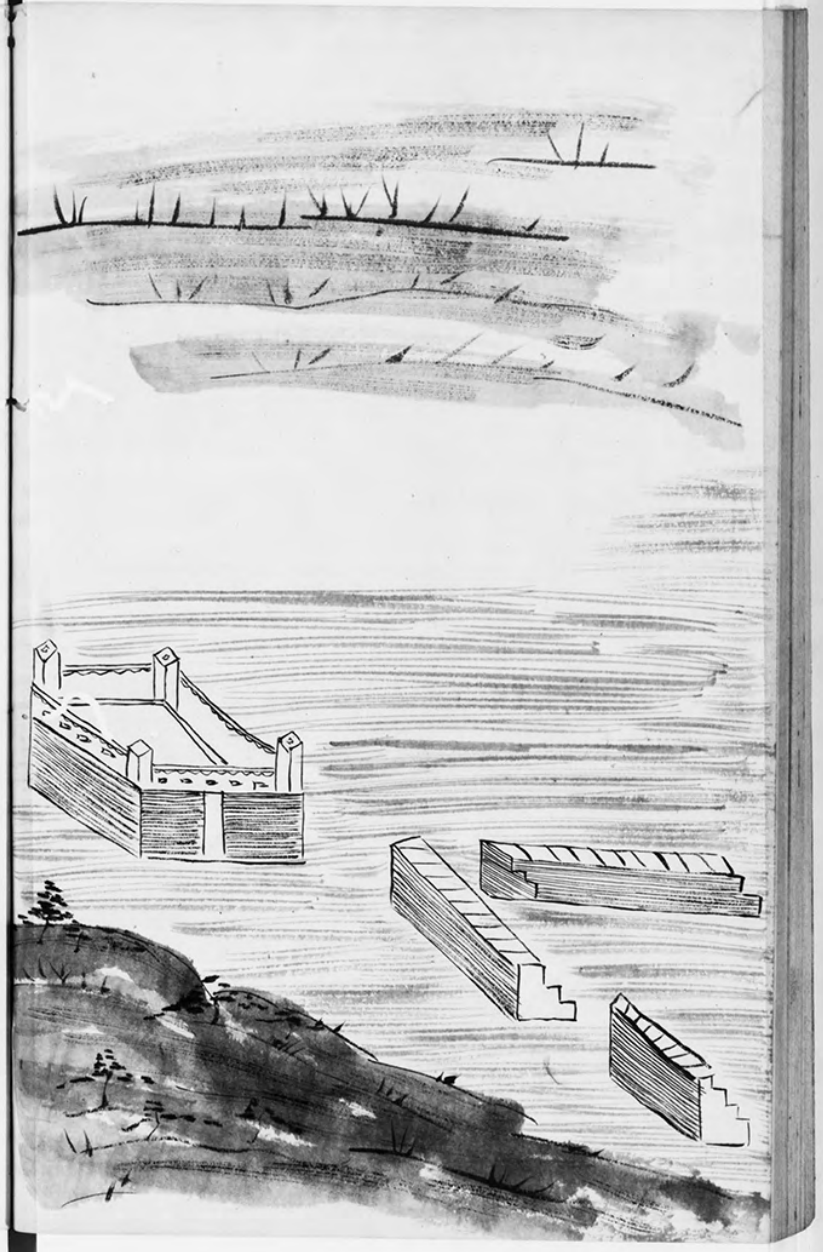
[illegible]

[illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408



をすることあり其大なる市場を一般で名の唱えの如く
繁昌の中央の海に臨む都市にして学問の
地なりカナス又とも湊にて和蘭国にて訳して
ローンスロッ[illegible]ローンスロッ[illegible]ローンスロッ[illegible]
[illegible]
[illegible]



五湖容供事ニ付テ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408

東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5507677408